

佐賀県知事 山口 祥義 様

住 所 多久市北多久町大字小侍 1103-1  
団 体 名 多久山笠保存会  
代表者職・氏名 総取締 鳥井 勝久

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和2年5月11日付け県協第344号および県協第2076号により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

令和2年度寄附金活用実績報告書

事業名	多久山笠保存事業
寄附受入額	198,850円
事業内容(いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1. 多久山笠 令和2年度多久山笠は 令和2年8月15日・16日に行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年8月15日に執行役員で天徳寺において神事のみを行い、「人形山笠」及び「提灯山笠」の運行は中止をしました。 なお、例年7月に行われる提灯の点検により、提灯の補充が必要ということがわかり、令和2年9月30日に提灯の補充をしました。</p> <p>2. ふるさと納税 ふるさと納税寄付者に対し、返礼品の発注納品を行いました。</p>	
事業実施の成果・効果(見込み)	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・多久市出身者に昔からの多久山笠を思い起こしてもらい、故郷との繋がりを持ってもらうことにより、祭りと地域の発展が期待される。</li><li>・祭りを機に、多久市・多久山笠祭を多くの方に知ってもらう。</li><li>・県内外からのふるさと納税による寄付で、多久山笠を未来に引き継ぐ。</li></ul>	

(様式第6号 別紙2)

収 支 決 算 書

事業名		多久山笠保存事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	135,850	第1回交付
		63,000	第2回交付
	自己資金	12,400	
		収入 計	211,250
支 出	材料費	200,000	提灯補充
	返礼品の調達にかかる費用	10,000	
	返礼品の送付にかかる費用	1,250	
		支出 計	211,250

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。  
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。